

第 24 回青年対策交流集会 報告書

全港湾 東北地方ひたち支部青年女性部

副部長 大亀 慶太

第 24 回青年対策交流集会は松永書記長からの学習講義から始まりました。その中で港湾の仕事に人が来ない現状について話されていました。私が働く港でもこの問題は起きており、人員不足と将来への不安があります。私が港湾で働き始めたのが十年前程でその頃は港湾の仕事は稼げる仕事として学校でも人気がありました。しかし現在は働き方改革などで時代が変わり、休みがない。残業があるなどの理由で人気は無くなり、仕事として港湾で働こうとする人は減ってしまいました。今時の人はお金ではなく休みなのだと感じています。私が働く港では人員不足で苦しむ日々ばかりです。人が来ないと言うことは将来的には事業縮小を余儀なくされ最悪は倒産？なんて事を考えるばかりです。輸入に頼っている国なのに、港で働く人を減らして国はどうやっていくつもりなのでしょう？そんな事を思っている中で、港湾の将来を考え採賃を上げる為に闘っていかうのお話だったので少し安心しました。これらも一緒に闘っていきたいと思います。

次に大阪 IR について学習しました。Youtube 風の動画の資料が分かりやすく眠い時間帯でしたけど、引き込まれました。過去のハコモノ行政の失敗はどこへやまた IR で同じ失敗をするのかと思いました。とにかく税金を使いすぎです。私たちの血税を政治家はなんだと思っているのか、そのお金があればもっと福祉や教育に回せたのではないのか、政治資金パーティーや脱税紛いな事をしている政治家達に不満と怒りまで覚えます。そんな政治家や日本を変える為には、当たり前だがまず選挙に行くことが大事だと思います。最近では選挙に行かない人が多いと問題になっています。行っても変わらないと思う人も多いと思いますが、まずは行ってみて少しでも政治の事を考えて欲しいと思います。全港湾の仲間みんな選挙の一票で声を上げて行きましょう。

最後に青年対策交流会議の 3 日間は本当に勉強になりました。仲間との交流も深められ横の繋がりが出来嬉しく思います。分散会で議題について議論をする中でいつの間にかに仲を深められ二日目の懇親会は初日より盛り上がり絆を深められてた気がして嬉しかったです。畠山副委員長の労基法の学習講義は難しかったですが楽しい講義でした。今回頂いた資料は将来自分が学習会を行う時に使わせて頂こうと思います。3 日間ありがとうございました。また会える日を楽しみにしています。